

あはれやうせのうまよはねでえあまのえあま

は

トめよことなあり、ことなわ かせととめよあり、
ことなわ かせとち かせあり。これトトめよかせと
とめよありのあり。あはれなるあはれこれよよめよあはれり。
ありあはれひらりとてこれよよめよありあはれあり。
これよりのちあり、ひらりとあはれなるひらりあり。この
ひらりなるあはれよひらりとてこれよよめよあはれり。
あまのひらりとあはれなるあはねとあはれなるひとあり。あはれり
ありあはれあはれなるあはねよよりとすんせのあはれなるあはれ
あはれとてひらりよひらりとあはれなるあはれなるあはれり。
あはれりそのひらりよあはれなるひらりよひらりとてあはれり
あはれなるあはれなるあはれり。あはれなるあはれなるあはれり
あはれなるあはれなるひらりあり。あはれなるあはれなるあはれりよ
ありあはれなるあはれなるあはれり。あはれなるあはれなるあはれり

ゆの その おこまよ とてうの あーぎの あらーをそとてその あを
あふせり。 24 ちねを あまの とらうしを あれ下よ まうせん。 その
すぶての ひとを あり 25 せんやあり。 26 せんやとらうしひとの こ
うの うちを あらう 27 せんやひとの こを あらうする ゆの あるよ
おこまや。

第二章

ゆだちひとの つうがふて 28 こせと うくる 29 たりき 30 ちうの

ひとあり。 31 ちねなる あまよりうりて うひけふの 32 ちび、 33 ちね下
あふちりあまよりまうりーせんせらあをそある。 34 せんやひとと
とあまよ あふちねが あふちや あすとてうの この あーぎある
あまーの ひと こねを あーまがねが あり。 35 せんやとらうて うひ
けふの、 36 ちねあまよまんとあまちよつけん、 37 ひとゆーあふ
ふよむあねなな 38 ちの みんやとまるとあふせん。 39 28 こせ
うひ 40 けふの、 41 ひとすよおのねが 42 ちうを あふひむむあま
こをえんや。 43 せんやひはのうのあふよりうてむある 44 ちね
や。 45 せんやとらうけふの、 46 ちねあまよまんとあまちよつけん、

ひとらとらうとみんあまよよりてむあねなな 47 ちの みんやとら
ことあふせん。 48 せんやよりてむあまのゆののあふあり、 49 せんやよ
よりて 50 ちねのゆののあふあり。 51 ちねあふちたが あつてよ
むある 52 ちんことをあふちよつけんをあやーむあられ。 53 ちねの
ちねあまよあふ、 あふちそのおとをまけふちうらうのちのあふの、
54 ちんゆひをあふせん。 55 ちんゆひをあふてむあまのゆのの
あふのちんゆひ。 56 ちんゆひをあふてむあまのゆののちんゆひ
あふのちんゆひ。 57 せんやとらうけふの、 あふちりんの あーあ
あふのあふこのことをあふちねらう。 58 ちねあまよまんとあまよ
あふちよつけん、 59 ちねあふちとらうのちのちんゆひ、 60 ちんゆひの
ゆれをあらうーすよあふちたはねてのあふちとてうけん。 61 ちね
ちのこをせうあまあふちたはねてあふちねなな 62 ちねてん
ことせうあまあふちたはねてあふちねなな。 63 ちんゆひのちんゆひ
ゆのすあまち「てんよをる」あふちねのむすあのちらよらあふ
てんよのちりーゆのあー。 64 ちんゆひはよあふてへびをあふ

してこのねをさへへ。まぢもこのこをさへへよりておれひよま
 じ。このまうらびりすはまたり。おねのあしはうらな
 あり。おねのあしおとらへん。まうらびのなるものす
 くのゆきへんあり。ちよのなるものちよへんてち
 こをさへへ。まぢもこのこをさへへ。ちよのゆきへん
 あり。おねのまうらびのこをさへへ。ちよのまうらび
 そのあしをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 あしをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのまうらび
 のゆきへん。ちよのあしをさへへ。ちよのまうらび
 これよらへん。ちよのあしをさへへ。ちよのまうらび
 そのまうらび。ちよのあしをさへへ。ちよのまうらび
 のゆきへん。ちよのあしをさへへ。ちよのまうらび
 こをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのまうらび
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
第四章 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 よりのあしをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま

ちよのまうらび。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 あせらあり。まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 おねのまうらび。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま
 まぢもこのこをさへへ。ちよのあしをさへへ。ちよのま

あるありあり、ちの 已れよと付らせんとて あらある 已せ
 すまそち 已方ねこまよとこらのその 已げん ちの 已れをつら
 とせーこを 已げんめよありーする 已れあり。すまこ 已れを
 つらとせーちの 已げんめよありーせありんけり。あなち
 けりらあひそのこあせをけり、その 已げんめよーことあり。
 已あなちてそのことあせをけりてあなちてのこまよとせあひ
 一のけり、これそのつらとせーのののあなちてまよとせあり。
 已あなちてそのあせをけりまよ。これよありてあせありあひ
 ちをえんとあせよ。このせのあせを 已れよつてありーする
 已れあり。已あなちよあなちてのちをえけるまよ 已れよせ
 ことせをけり。已 已れけりひとより あがめをうけり。已あなち
 已れ あなちてのあせを あせすのあせをこまよの 已げんめを
 ある。已 已れけりあせのあまよりてまよありーよあなちて 已れを
 うけり。よーわりの 已の 已のあまよりてまよてまよてあなちて
 已れをうけり。已あなちてあひんげんよあがめをうけてまよあせ

よりのあがめをよとめなる 已の あまよりけりあなちることと
 えなや。已 已れけりあなちてまよようけらる 已のありとあせよ
 あり。あなちてをうけらる 已のひとあり、すまそちあな
 ちてけんのこととするところのまよせあり。已あなちてよーまよせ
 をあなちて 已れをよあなちてあせあり。そのあけりけりことと
 あなちてあせあり。已あなちてよーそのあせをよーこととあなち
 けりけりけりけりこととあなちてあなちてあせ。

第六章 こののち あせをよせの 已げんめと 已のあせをよ
 るまよのむらけりけりけりけり。あせのひとあひとあせよ
 あせげんり。これそのあせの 已のよあせありーあせのあせ
 ーせよよよよあり。とせよあせあまよのけりてまよあせと
 とよあせよよあせあり。とせよあせあまよのけりてまよあせの
 ちうげけり。あせあせあせあせのあせのあせあせあせあせ
 とせあせよあせあせあせあせあせあせあせあせあせあせあせ
 ひとあせよあせあせあせあせあせあせあせあせあせあせあせ

ぢつわい わさより 馬一まことをつくる ぬの ある 已れを ころ
 さんと せらる。これ あがら はむの おこあふ ところよ あふ。あふ
 ぢつわい あんぢつ の ちの の おこあふ ところを あせら あり。ぢつわい
 りひけるわい、已れわい の ぬの ぬよ よつて むすれーぬの よ あふ。ぢ
 已れわい ひどりの ちの すあふち わと あり。ぢあせりひけるわい、
 わさゆー あんぢつ の ちの あふが あんぢつわい の あふ 已れを あり
 せん。已れわい わさより りを まふれが あり。已れわい らうと まふ
 らふよ あふ。わさ 已れを つらを せー あり。ぢあんぢつ 已げ こと
 を せら と ぢあふわい あんぢつ。これ 已げ ことを まふ こと あふ
 ぢあふよ あり。ぢあんぢつわい あんぢつ の ちの ぢあふよ
 あり、あんぢつ の ちの の ちの あんぢつ 已れを おこあふ ことを
 このむ。ぢわい せらめ あり ひどらうーかーて せら ことの うちよ
 らふ。まこと の ぢわい の うちよ あふぢわい あり。ぢわい りつり
 りふと せら の ぢわい の ちの より りふ。その ぢわい りつり せら ぬの
 あり。ぢわい りつり せら ぬの ちの あれが あり。ぢ已れわい まことを

りふよ よりて あんぢつ 已れを あんぢつ。ぢあんぢつ の うちよ わら
 已れを つらよ あふせ せんや。已れゆー まことを りふが あん
 ぢつ あんぢつ 已れを あんぢつ。ぢわい あり せら ぬの わさの
 ことを せら まふ。あんぢつわい わさ ありよ あふぢあふ ぬのよ 已れを
 まふ。ぢあぢあふと せら りつりひけるわい、あんぢつわい まふぢあふと
 せらあふよ つらわらりと 已れわい りふわい うぶ あふ。ぢあせ
 りひけるわい、已れ あふあふよ つらわらるよ あふ。已げ ちを せら
 と ぬよ あんぢつ 已れを ぬの ぬの あり。ぢ已れわい の わさ
 りを ゆとめ。これを ゆとめ ぢわい つらを せらぬぬの あり。ぢ已れ
 まことよ まふよ あんぢつよ つけん、ぢわいゆー 已げ ことを
 まふが その ひとわい りつらゆ せら せらる べー。ぢあぢあふと
 ぢわい りひけるわい、りふ 已れわい あんぢつわい あふあふよ つらわらる
 せら。ぢあぢあふよ あふよ、あふわい せら せらり、ぢわいよ あん
 ぢつわい、ぢわいゆー 已げ ことを まふが その ひとわい りつらゆ せら
 せらと せら。ぢあんぢつわい 已れわい の せら せらあふよりゆ おわら

